

第 68 回全日本実業団卓球選手権大会 実施要項

- (1) 名称 第 68 回全日本実業団卓球選手権大会
- (2) 期 日 平成 30 年 7 月 19 日 (木) ~ 22 日 (日)
- (3) 会 場 鹿児島アリーナ (JR「鹿児島中央」駅より市営バス「鹿児島アリーナ前」下車)
〒890-0023 鹿児島県鹿児島市永吉 1-30-1
TEL : 099-285-2244 FAX : 099-258-4570
- (4) 主催 公益財団法人日本卓球協会、日本卓球リーグ実業団連盟
- (5) 主管 鹿児島県卓球連盟
- (6) 後援 厚生労働省、鹿児島県、鹿児島県教育委員会、(公財)鹿児島県体育協会、鹿児島市、
鹿児島市教育委員会、鹿児島市体育協会、南日本新聞社、株式会社南日本放送、株式会社鹿児島放送、
株式会社鹿児島読売テレビ、鹿児島テレビ放送株式会社
- (7) 競技種目 ①男子団体戦 ②女子団体戦
- (8) 試合方法 ①チームは監督 1 名、コーチ 1 名、選手 4 名~6 名を登録し(監督のみでコーチがいないチーム編成を認める)、4 シングルス・1 ダブルスで編成し、3 番目にダブルスをおき、3 点先取法により行う。又、各選手は単複に重複して出場することができるが、1・2 番の選手で 3 番のダブルスを組むことはできない。
②外国籍の選手は全種目とも、各試合で単・複いずれか 1 回のみ出場とする。
③競技は、第 1 ステージはリーグ戦(原則 3 チームリーグとする)、第 2 ステージはトーナメントで行われる。但し、男子は推薦出場の上位 16 チームをシードチームとし、そのうち上位 8 チームがスーパーシードとなり、第 2 ステージのベスト 8 決定戦から、他の 8 チームがベスト 16 決定戦から出場する。また、女子は推薦出場の上位 8 チームをシードとし、同様に第 2 ステージから出場する。
④第 2 ステージの準々決勝~決勝を「チャンピオントーナメント」とし、ベスト 8 決定戦で敗れた 8 チームで行なうトーナメントを「G1 トーナメント」、ベスト 16 決定戦で敗れた 8 チームで行なうトーナメントを「G2 トーナメント」とするコンソレーションマッチを行なう。但し、G1、G2 トーナメントにおいて、総参加数により 8 チームに満たない場合は、本会で対象チームを選出する(女子においては G2 トーナメントに第 1 ステージのリーグ戦 2 位のチームが該当する場合がある)。
※第 69 回(平成 31 年)大会よりコンソレーションマッチ(G1、G2)を廃止する。
- (9) 競技日程
- | | | | |
|------|--------------|--------|--|
| (予定) | 7 月 19 日 (木) | 10:00~ | 監督会議 |
| | | 11:00~ | 開会式 |
| | | 12:30~ | 男子: 第 1 ステージ |
| | 20 日 (金) | 9:00~ | 女子: 第 1 ステージ、第 2 ステージ 1 回戦
男子: 第 1 ステージの一部、第 2 ステージ 1~2 回戦 |
| | 21 日 (土) | 9:00~ | 男子: 第 2 ステージ 3 回戦~準々決勝
G1 トーナメント 1 回戦、G2 トーナメント 1~2 回戦
女子: 第 2 ステージ 2 回戦~準々決勝まで
G1 トーナメント 1 回戦、G2 トーナメント 1、2 回戦 |
| | 22 日 (日) | 9:00~ | 男女準決勝~決勝 G1 トーナメント準決勝・決勝、G2 トーナメント決勝 |
| | | 15:00~ | 表彰式、閉会式 |
- (10) 競技ルール ①現行の日本卓球ルールによる。
②テーブルはグリーン又はブルーを使用する。
③使用球は、J T T A 公認プラスチック球; 40 mm ホワイトのみとする。
④ゼッケンは平成 30 年度(公財)日本卓球協会指定のものを使用すること。
⑤同じユニホームによる対戦を避けるため、2 種類以上のユニホームを持参すること。
⑥ラバーをラケット本体に貼る場合、揮発性有機溶剤を含んでいないものとして J T T A が公認した接着剤のみを使用すること。
- (11) 参加資格 ①各都道府県の予選を勝ち抜いたチームならびに推薦出場チームを構成する選手は平成 30 年度(公財)日本卓球協会選手登録をし、監督・コーチは当該年度(公財)日本卓球協会役員登録をする。監督・コーチは必ず役員章を大会時、腕に付ける事。選手は段級制規程(注 1 参照)に定められた有段者とする。尚、申し込み後の監督、コーチ、選手の変更、追加は監督会議終了までに届を提出すること。監督会議後の変更は認められない。

- ②チーム編成は、原則として同一都道府県内の同一官公庁・警察署・消防署・工場・会社・商店・学校（以下団体という）単位とし、平成30年4月30日以前から引続き当該団体に正社員、正職員、契約社員（1年以上の契約）または嘱託（1年以上の契約）として勤務（所属）している加盟会員とする。（学校の場合、学生、生徒を除く）
- ③②の条件でチーム編成ができない場合、同一都道府県内および他都道府県にある同一名称のつく支局・支社及び各工場等とチームを統合してもよい（チーム名にA、B、などを冠したものは同一チームと見なす）。その場合、他都道府県登録選手2名までをチームに加えることを認める。ただし、その選手の本来所属している団体が大会出場（予選会を含む）している場合、関連他チームへ加わることはできない。また、予選会で敗れたチームからの補充はできない。
- ④③を適用する団体は、各都道府県の予選会および本大会への申込書にその旨を明記すること。なお、チーム編成に不正とみなされることがあった場合は失格とすることがある。
- ⑤推薦出場チーム
男・女共、日本リーグ1部・2部の全チームおよび、前回大会の男子ベスト32のチーム及び女子ベスト16のチームとする。
- ⑥参加資格等に疑義があるときは、本会が調査審議の上、その可否を決定する。

(12) 参加数 前記の推薦出場のチームを除いて、各加盟団体の代表チーム数を下記の通りとする。

		都 道 府 県	代表チーム数
男 子		鹿児島（開催地）、埼玉、東京、神奈川、大阪	5
		上記以外の道府県	3
女 子		鹿児島（開催地）、東京	5
		上記以外の道府県	3

※直近3年間で代表枠を1回でも満たした下記加盟団体は上記枠以外に1枠増枠する。

男子：北海道、秋田、宮城、福島、茨城、群馬、千葉、東京、神奈川、新潟、長野、富山、石川、静岡、愛知、岐阜、三重、滋賀、京都、大阪、兵庫、広島、岡山、山口、鹿児島
女子：なし

(13) 参加料 1チーム 50,000円

(14) 申込方法 推薦出場チームを含めて、出場チームは別紙参加申込書に必要事項を明記し、参加料を添えて、チームが所属する各都道府県加盟団体に提出する。提出を受けた加盟団体は申込書に団体長印を捺印の上、下記宛申し込むこと。尚、参加料は書留郵便又は振込にて、（公財）日本卓球協会宛送金のこと。（チームから直接本会へ申込および参加料の送金はしないこと。必ず各都道府県がとりまとめて行うものとする。）

（振込先：みずほ銀行 渋谷支店 当座 No.5337 公益財団法人 日本卓球協会）

※できる限り、下記2ヶ所へEメールでもお申込みください。（メールアドレスは、申込書に記載。）

〔Ⅰ〕 〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内
（公財）日本卓球協会 宛

TEL: (03) 3481-2371、FAX: (03) 3481-2373

〔Ⅱ〕 〒899-2703 鹿児島県鹿児島市上谷口町2877 ボヌールF 103号室
鹿児島県卓球連盟 宛

TEL: (099) 248-7091 FAX: (099) 248-7092

なお、大会申込システムを使用の場合は、通常通りシステム内容をメールまたは郵送、FAXで送付。

(15) 申込締切 ご自身が登録されている各都道府県卓球協会・連盟へお問い合わせください。

(16) 宿 泊 後日、旅行代理店より各都道府県の加盟団体へ連絡する。

(17) そ の 他 ①監督会議 日時：平成30年7月19日（木）10:00～ / 会場：鹿児島アリーナ大会議室

②練習会場：(A)メインアリーナ/ (B)サブアリーナ

日 時： 7月18日（水）(A) (B)13:00～18:00

（予定） 19日（木）(A)8:00～8:40/ (B)8:00～10:00、12:00～18:00

20日（金）(A)8:00～8:40/ (B)8:00～18:00

21日（土）(A)8:00～8:40/ (B)8:00～18:00

22日（日）(A)8:00～8:40/ (B)8:00～13:00

③やむを得ない事情で本大会を棄権する場合は、必ず各都道府県の加盟団体より主管地及び本会宛書面にて連絡すること。

④病気、事故に備えて、各自健康保険証を持参して下さい。けが等の場合には、可能な応急処置はしますが、各自の責任に帰することとします。

⑤大会参加中、万一事故のあった場合は、本会の「会員お見舞い制度」の範囲内で対応いたします。

⑥個人情報の取り扱いに関して

大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、それ以外の目的に利用することはありません。詳細につきましては本会ホームページにてご確認下さい。

第 68 回（平成 30 年度）全日本実業団卓球選手権大会推薦出場チーム

※ 下表の他、日本リーグ 1 部・2 部に所属するチームは推薦出場となる。

男 子			女 子		
1	協和発酵キリン	(東 京)	1	アスモ	(静 岡)
2	シチズン時計株式会社	(東 京)	2	サンリツ	(東 京)
3	リコー	(東 京)	3	中国電力	(広 島)
4	東京アート	(東 京)	4	日本生命	(大 阪)
5	ファースト	(千 葉)	5	豊田自動織機	(愛 知)
6	信号器材	(神奈川)	6	日立化成	(茨 城)
7	岡谷市役所	(長 野)	7	十六銀行	(岐 阜)
8	原田鋼業	(広 島)	8	J R北海道	(北海道)
ベ ス ト 16	日鉄住金物流	(和歌山)	ベ ス ト 16	愛媛銀行	(愛 媛)
	新日鐵住金名古屋	(愛 知)		エクセディ	(三 重)
	日野自動車	(東 京)		NTT東日本東京	(東 京)
	フジ	(愛 媛)		広島日野自動車(株)	(広 島)
	東京ガス株式会社	(東 京)		鹿児島相互信用金庫	(鹿 児 島)
	J R北海道	(北海道)		オークワ	(和歌山)
	東京ガス千葉	(千 葉)			
	トヨタ自動車	(愛 知)			
ベ ス ト 24	日製日立	(茨 城)	ベ ス ト 24	鹿児島相互信用金庫	(鹿 児 島)
	(株) 栃木銀行	(栃 木)		(株) NTT東日本東京	(東 京)
	NTT東日本東京	(東 京)		(株) 三五	(愛 知)
	(株) 三五	(愛 知)		松戸市役所	(千 葉)
	松戸市役所	(千 葉)		高松機械工業(株)	(石 川)
	高松機械工業(株)	(石 川)		豊田自動織機	(愛 知)
	豊田自動織機	(愛 知)			
ベ ス ト 32	三菱重工長崎	(長 崎)	ベ ス ト 32	NTN桑名製作所	(三 重)
	NTN桑名製作所	(三 重)		日本新薬	(東 京)
	日本新薬	(東 京)		藤ミレニアム	(大 阪)
	藤ミレニアム	(大 阪)		長野松代総合病院	(長 野)
	長野松代総合病院	(長 野)		サーモテック	(大 阪)
	サーモテック	(大 阪)		しずおか信用金庫	(静 岡)
	しずおか信用金庫	(静 岡)		岐阜信用金庫	(岐 阜)
	岐阜信用金庫	(岐 阜)			

注 1) 段級制規程要約

段位取得について（平成 4 年 3 月の理事会・評議員会で承認された等級制（現段級制）規程改正に基づく）

①全日本社会人選手権大会 ②全日本選手権大会（マスターズの部）③全日本選手権大会（一般・ジュニア）

④全日本選手権大会（団体の部）⑤全日本実業団選手権大会

上記 5 大会に出場する者は、規程に基づく下記の段位を必ず取得していなければならない。この規程を無視した者は出場が取り消される場合があるが、翌年度の同一大会への参加はできない。ただし、全日本選手権（マスターズの部）の 70 歳以上の種目については、下記の規程によらず、有段者であることを条件として、その段位を問わないものとする。

段位取得規程要約（平成元年以降）	
(ア)	初出場者・・・・・・・・・・・・・・・・・・初段
(イ)	同一大会 3 回目出場者・・・・・・・・・・・・・・・・・・2 段
(ウ)	同一大会 5 回目出場者・・・・・・・・・・・・・・・・・・3 段
(エ)	上記①及び③大会（一般）単または複ベスト 16 入り経験者・・・・4 段
(オ)	上記①及び③大会（一般）単または複ベスト 4 入賞経験者・・・・5 段
(カ)	上記①及び③大会（一般）単または複の優勝者・・・・・・・・・・6 段